

国際交流サロン

6月の「世界の民話と昔話」は「中国の『織姫と彦星』」です。さあ、世界のことを知って交流を始めましょう。

国 中国
民話／昔話 織姫と彦星
ストーリー

昔むかし、天の川の西岸に神様のために美しい布を織る織姫が住んでいました。父親の天帝は年頃になった織姫の結婚相手を東岸に住んでいる働き者の牛使いの彦星に決めて、二人を結婚させました。

ところが、夫婦となった二人は仲が良すぎていつも一緒にいて片時も離れず、まったく仕事をしようとしませんでした。怒った天帝は二人を天の川の対岸に離れ離れにしまいました。

しかし、天帝は悲しみに明け暮れる二人の様子を不憫に思い、毎日仕事に励むことを条件に一年に一度だけ7月7日の七夕の夜に、再会を許すことにしました。こうして、二人の願い事は一年に一度かなうことになりました。

話が伝わった経緯
牽牛^{けんぎゅう}と織女^{しよくじよ}の伝説「牛郎織女」は中国の神話です。中国の乞巧奠^{きっこうでん}の催しが、日本の宮中儀式として取り入れられ、日本の七夕^{しちせき}の節句と共に伝わった話です。

【問合せ】一般社団法人 笠間市国際交流協会
Tel.090-2761-8711 (木村 美枝子)

・・・7月の国際交流情報・・・

ホームタウンガイド実務研修会

日時：7月4日(土)
午後3時～4時30分

笠間市内にある飲食店の協力で、メニューの英語表記のモデルケースを作成します。パソコンを持参できる方は、お持ちください。

英語表記を希望される飲食店のメニューを持参した場合は、3店舗まで無料で英文表記にします。皆様のご参加をお待ちしています。

☆7月の日本語教室の開講日

7月4日(土)・11日(土)・18日(土)
(友部公民館 午前10時～)



コロナパス芸術大学
(米国オハイオ州) 笠間市訪問

市長コラム

笠間サポーターズ誕生！

現在、笠間市を応援していただいている方としては、かさま応援大使(長谷川智恵子 笠間日動美術館副館長ほか5名)や笠間特別観光大使(笠間のいな吉ほか2組)がおり、市の魅力や情報を国内外に発信していただいております。今回、「大使」としてではなく、気軽に笠間を応援したいという方々のために、新たに「笠間サポーターズ」制度を創設しました。

この制度は、市に関係する団体や個人から推薦された笠間が大好きな方々に、本市に関する

イベントや訪れた場所などのPRをしていただき、「笠間に行ってみよう」という方を増やしていくことが目的であります。

この笠間サポーター第一号には、すでにご自身のブログなどで「勝手に笠間市観光大使」として、笠間で出会ったものを紹介しておられる元プロ野球選手のパンチ佐藤さんが登録されました。現在は、全国を飛び回りテレビや講演会などで活躍されていますが、知人を介して笠間焼販売店の方と交流が生まれ、来訪するたびに笠間が好きになったそうです。

自然の豊かさや食への感動、笠間焼の魅力など、笠間に対する熱い思いを語ってくださったパンチさん。私たちも笠間を好きになってくれる方を増やし、笠間の魅力を伝えたいようになります。なまちづくりをしてまいりますので、これからも応援をよろしくお願いします！

笠間市長

山口伸樹



▲ 笠間サポーター第1号 パンチ佐藤さん